



平成28年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月13日

上場会社名 小林産業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 8077 URL <http://www.kobayashi-metals.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 檜垣 俊行  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 大西 敏文 (TEL) 06-6535-3690  
 四半期報告書提出予定日 平成28年9月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年10月期第3四半期の連結業績 (平成27年11月1日～平成28年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第3四半期	14,378	△3.0	195	△16.1	313	△25.9	463	41.8
27年10月期第3四半期	14,827	△4.5	233	△41.9	422	△18.5	327	4.4

(注) 包括利益 28年10月期第3四半期 △253百万円( —%) 27年10月期第3四半期 426百万円( 3.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第3四半期	16.75	—
27年10月期第3四半期	11.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第3四半期	19,844	10,409	52.1
27年10月期	21,153	11,011	51.7

(参考) 自己資本 28年10月期第3四半期 10,342百万円 27年10月期 10,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	3.00	—	3.00	6.00
28年10月期	—	3.00	—	—	—
28年10月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年10月期の連結業績予想 (平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,300	△3.0	240	△39.8	420	△37.3	500	0.2	17.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年10月期3Q	28,007,448株	27年10月期	28,007,448株
② 期末自己株式数	28年10月期3Q	970,593株	27年10月期	131,342株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年10月期3Q	27,690,101株	27年10月期3Q	27,876,206株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和、円安傾向等を背景に企業の設備投資・雇用環境等に改善傾向が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループが強みを持つ建設・土木業界におきましては、民間設備投資に持ち直しの動きが見られるものの、原材料価格の高止まりや人手不足による着工遅延等により依然厳しい状況が続いております。

このような状況の下で、当社グループは、引き続き取扱アイテムの拡大や新規顧客の獲得に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は14,378百万円で、前年同四半期比448百万円、3.0%の減少となりました。営業利益は195百万円で、前年同四半期比37百万円、16.1%の減少となりました。経常利益は313百万円で、前年同四半期比109百万円、25.9%の減少となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は463百万円で、前年同四半期比136百万円、41.8%の増加となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

財政状態の変動状況について

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて186百万円増加し12,241百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が578百万円減少、商品が152百万円減少したことに対し、現金及び預金が776百万円増加、その他流動資産が139百万円増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて1,495百万円減少し7,602百万円となりました。この主な要因は、土地が364百万円、投資有価証券が1,095百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて294百万円減少し7,389百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が223百万円、賞与引当金が56百万円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて411百万円減少し2,045百万円となりました。この主な要因は、長期借入金が増加した200百万円増加したことに対し、繰延税金負債が619百万円減少したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて602百万円減少し10,409百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が増加した296百万円増加したことに対し、自己株式が185百万円増加(純資産が185百万円減少)、その他有価証券評価差額金が695百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年4月15日に公表いたしました連結業績予想から変更はございません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び  
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額  
を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更い  
たしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定  
による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方  
法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更  
を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、  
四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事  
業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から  
将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社及び国内子会社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上  
の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第3四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以  
後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の損益への影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,335,453	2,112,161
受取手形及び売掛金	7,259,063	6,680,588
商品	3,338,084	3,185,159
その他	130,584	270,326
貸倒引当金	△7,953	△6,444
流動資産合計	12,055,231	12,241,790
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	681,036	651,520
機械装置及び運搬具(純額)	44,603	41,247
土地	2,073,810	1,709,110
その他(純額)	48,787	44,592
有形固定資産合計	2,848,237	2,446,470
無形固定資産	70,651	60,965
投資その他の資産		
投資有価証券	6,048,334	4,952,459
破産更生債権等	3,822	3,816
その他	131,279	142,792
貸倒引当金	△3,822	△3,816
投資その他の資産合計	6,179,613	5,095,252
固定資産合計	9,098,502	7,602,688
資産合計	21,153,733	19,844,479
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,941,337	3,718,047
短期借入金	3,300,000	3,310,000
賞与引当金	101,634	45,052
役員賞与引当金	5,350	—
その他	336,512	316,770
流動負債合計	7,684,833	7,389,870
固定負債		
社債	500,000	500,000
長期借入金	200,000	400,000
繰延税金負債	1,548,960	929,003
退職給付に係る負債	205,120	213,476
長期預り保証金	3,000	3,000
固定負債合計	2,457,080	2,045,480
負債合計	10,141,914	9,435,350

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,712,335	2,712,335
資本剰余金	1,728,146	1,728,146
利益剰余金	3,187,130	3,483,762
自己株式	△24,618	△209,743
株主資本合計	7,602,994	7,714,501
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,300,984	2,605,861
繰延ヘッジ損益	△4,516	△953
為替換算調整勘定	△1,289	△8,226
退職給付に係る調整累計額	38,808	31,471
その他の包括利益累計額合計	3,333,987	2,628,152
新株予約権	—	2,975
非支配株主持分	74,837	63,500
純資産合計	11,011,819	10,409,128
負債純資産合計	21,153,733	19,844,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)
売上高	14,827,121	14,378,497
売上原価	11,807,913	11,443,927
売上総利益	3,019,207	2,934,570
販売費及び一般管理費	2,786,048	2,739,011
営業利益	233,159	195,559
営業外収益		
受取利息	70	75
受取配当金	75,034	80,486
受取賃貸料	9,990	9,630
仕入割引	57,276	55,007
為替差益	74,896	—
その他	13,146	14,803
営業外収益合計	230,414	160,002
営業外費用		
支払利息	18,548	17,008
為替差損	—	2,419
売上割引	17,932	21,131
デリバティブ評価損	4,191	—
その他	331	1,832
営業外費用合計	41,004	42,391
経常利益	422,569	313,170
特別利益		
固定資産売却益	69,000	—
投資有価証券売却益	—	4,639
特別利益合計	69,000	4,639
特別損失		
減損損失	—	63,970
特別損失合計	—	63,970
税金等調整前四半期純利益	491,569	253,840
法人税、住民税及び事業税	113,519	29,035
法人税等調整額	48,100	△238,204
法人税等合計	161,619	△209,168
四半期純利益	329,949	463,009
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2,864	△879
親会社株主に帰属する四半期純利益	327,085	463,888

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年7月31日)
四半期純利益	329,949	463,009
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	83,963	△700,956
繰延ヘッジ損益	△6,951	3,562
為替換算調整勘定	10,576	△11,562
退職給付に係る調整額	9,139	△7,337
その他の包括利益合計	96,727	△716,293
四半期包括利益	426,676	△253,284
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	420,754	△241,946
非支配株主に係る四半期包括利益	5,922	△11,337

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループの事業内容は、鉄鋼材の卸売およびこれに附帯する事業を営む単一事業であり、区分すべき事業セグメントが存在しないため、記載を省略しております。